

Sinus Approach アドバンスセミナー 2Dayコース SINUS APPROACH

低侵襲で確実な Sinus Approach を行うために

Sinus Approachの歴史を振り返ってみると1976年TatumがLateral approachを1994年にSummersがCrestal approachを提唱した。

近年、日本においては患者主導型がうたわれ、侵襲の大きいLateral approachは敬遠されがちであり、侵襲の少ないCrestal approachに注目が集まっているが盲目的に行わなければならないという欠点があり、一旦、シュナイダー膜を破ると中断を余儀なくされる。

コース内容は、SCA、SLA Kitの使用方法からミニマムなフラップを形成後、LateralとCrestalに小さなウィンドウとホールを形成し、アプローチを行う低侵襲でより確実な手法として洪(徳山)性文先生が考案した『Hybrid Sinus Approach Technique』や、近年話題になっている自己血由来からのGrowth Factorsの中で、簡便でより効果的であるCGF、AFGを応用したSinus Approachの有用性や採血の仕方・点滴・静脈内鎮静法などを含めた密度の高いコースとなっています。

講師 青井 良太 先生

講師 洪(徳山)性文 先生



慶応大学歯学部
東京・アソシエイトクリニック院長
Surgical Back Course主席
SBC海外形成外科コース講師
アメリカ歯科W学会会員
OJ会員





松本歯科大学
アソシエイトクリニック院長
SBC海外形成外科コース講師
日本顎咬合学会副会長
OJ正会員
大塚JCT, SCD所属

セミナー内容

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 上顎の解剖 2. ソケットリフト・サイナスリフトの適応基準・手技 3. SLA・SCAの使用方法 4. レフィンバー不要のフィクスチャー挿入：フィクスチャーリムーバーの使用方法 5. 簡単に自家骨が採取できるACM (Auto Chip Maker) の紹介 | <ol style="list-style-type: none"> 6. シュナイダー膜を破った時の対処方法 7. メディフュージの使用方法とCGF・AFGの使い分け 8. 採血・点滴・静脈内鎮静法について 9. ピエゾエレクトリックデバイス使用のサイナスアプローチ 10. 実習 (豚上顎骨・サイナスアプローチ用実習模型その他) |
|--|---|

日程：東京3期 - 2/18(土) 16:00~20:00
19(日) 10:00~16:00
東京4期 - 4/ 7(土) 16:00~20:00
8(日) 10:00~16:00
東京5期 - 7/28(土) 16:00~20:00
29(日) 10:00~16:00

定員：20名 (申込先着順)
受講料：¥80,000- (実習用材料、昼食代、消費税含む)

主催：株式会社 フォレスト・ワン 
共催：日本メディカルマテリアル株式会社 

お問い合わせ：株式会社 フォレスト・ワン
TEL：082-209-0778 / E-mail: info@forest-one.co.jp

会場：日本メディカルマテリアル(株) 会議室
(全日程共通会場)

〒163-0810
東京都新宿区西新宿2丁目4-1 新宿NSビル7F
TEL：03-5339-3627

お申し込み日： 年 月 日

お申し込みFAX：082-209-0788

必ずご記入ください。

貴医院名： _____

お名前： _____ ローマ字 (お名前)： _____

E-mail： _____

ご住所： 〒 _____ 都道府県 _____

TEL： _____ FAX： _____

参加セミナーにチェック

- 東京3期
- 東京4期
- 東京5期

ご登録までの流れ・受講料 お振込先

Step 1

参加申込書にご記入の上、当社まで FAXでお申込下さい。

Step 2

受講料は上記の銀行口座宛てにお振込下さい。(お振込手数料はご負担願います)

Step 3

ご入金を確認後登録完了。受講票をお送りいたします。

お振込先 三菱東京UFJ銀行 広島中央支店 普通 0005851 口座名：株式会社フォレスト・ワン

*当会場には駐車場がございません。公共の交通機関でお越し下さい。*会場内でのビデオ撮影、音声録音、フラッシュ撮影は禁止させていただきます。*カメラによる静止画像撮影は可能ですが、シャッター音は禁止させていただきます。*お客様の個人情報は、当社の個人情報保護法に基づき厳重に管理いたします。